

京都府伊根町

特に力を入れている分野：観光促進



舟屋等を活用した滞在型観光施設整備

取組内容

従前から舟屋のある伊根地区に宿泊したいというニーズはあったが、高齢化等要因により宿泊施設が減少していた。

そこで、舟屋を活用した宿泊施設を新規開業するのにネックであった「京都府福祉のまちづくり条例」について規制緩和を働きかけ、伝統的または特徴的形式の造りを残している建物については条例適用除外にさせていただき、舟屋等を活用した宿泊施設をモデルケースとして令和元年7月に町が整備した。

その波及効果でコロナ禍にあるものの8棟の宿泊施設（舟屋物件3棟含む）新規開業があった。





公設民営による飲食店等整備

取組内容

町内に飲食店が少なく、民宿開業サポートのヒアリングでも「食事提供が負担となっている」という意見も寄せられる等課題となっていた。

そこで、公設民営の食事提供施設を整備し、食泊分離スタイルの定着を図っている。その結果、食事提供をしない素泊まりの宿の開業も進んでいる。

。

2017.4.11 舟屋日和オープン

2018.4.1 舟屋食堂オープン

2022.4.21 食事処うらなぎ丸オープン